



みこしを担いで地域を巡りました

7/27, 28 長洲校区を巡る神幸行列
長洲祇園祭開催

長洲祇園祭保存会（玉ノ木龍児会長）は、長洲校区一帯で長洲祇園祭を開催しました。

四王子神社を始点・終点に、神幸行列が長洲校区16カ所のお旅所を練り歩きました。

この2日間で約300人が参加し、神幸行列がお旅所に到着すると、地域の人たちは温かい拍手と声援で出迎え、無病息災を願ってみこしをくぐりました。



中逸町長にインタビューする児童たち

7/28 児童による地域学習会
清里小6年生が町について学ぶ

清里小学校（大川隆嗣校長）の6年生6人が金魚の館を訪れ、地域学習会を行いました。

これは、国語の学習インタビューおよび地域学習の一環として行っているもので、町のシンボルである「金魚」と役場の仕事について取材しました。

この日は、特別に中逸町長が児童たちのインタビューに答え、町の魅力を伝えました。



みんなで話し合いながらマップを作りました

7/27 腹赤小5年生学年レクリエーション
地域の皆さんと災害図上訓練

腹赤小学校5年生の学年レクリエーションで、NDF（ながす減災応急手当救命会）を講師に招き、DIG（災害図上訓練）を実施しました。

この日は、区長や民生委員などと一緒に、自分たちの通学路や地域の危険箇所の確認、災害時の対応について話し合い、地区ごとに防災マップを作りました。

マップを作製することで改めて地域を知ることができ、児童も保護者の防災意識を高める良い機会になりました。



金魚すくいを楽しむ子どもたち

7/28 ながす金魚をPR！
ものづくりフェア in 山口

町と熊本ものづくり塾は、山口県防府市で開催された「ものづくりフェア in 山口」に参加しました。

これは、熊本ものづくり塾と山口県防府市のもので、通じた交流をきっかけとしたもので、会場では金魚すくいを開催し、ながす金魚をPRしました。会場は金魚すくいを楽しむ多くの親子連れなどでにぎわいました。

また、防府市松崎小学校にながす金魚500匹を寄贈しました。寄贈した金魚は、小学校の子どもたちによって大切に育てられます。



作品を眺める来場者

7/14 区民手作りの品を出展
立野区で文化祭開催

立野ふれあい会（濱田節子会長）は、立野学習センターで文化祭を開催しました。

これは、立野区民で構成されている同会が、介護予防拠点施設などで作成した作品を展示し、区民との交流を図るために行われたものです。

同会は、ヒノキのチップを活用してものづくりをするなど、日頃からものづくりに取り組み、熊本大学から「ものづくりマイスター」に認定されています。

当日は、行燈や編み物、ヒノキのチップを使用した作品などの展示や小物の販売などが行われ、区民や地域の人など多くの人で賑わいました。



好成績を収めた鳴神さん（左から3人目）と谷平さん（左から2人目）

7/23 日頃の練習の成果を発揮
熊本県B&Gスポーツ大会に参加

宇城市にある三角B&G海洋センターで開催された熊本県B&Gスポーツ大会（水上の部）に、長洲海洋クラブが出場し、好成績を収めました。

このクラブは、町内および荒尾市に住む小学生から一般までの10人で構成され、大会には小学生と中学生7人が参加。水上の部（カヌー）で見事メダルを獲得しました。

小学男子の部 3位

鳴神 陽斗さん（荒尾市）

中学男子の部 優勝

谷平 天斗さん（荒尾市）



オリジナルのミニカーを手にする園児たち

7/11 六栄保育所でもものづくり
中逸町長が先生に！

六栄保育所（林田久代所長）の年長児17人を対象に、中逸町長がものづくり教室を開催しました。

これは、ものづくりを通して子どもたちの健全育成を目指すもので、ことしで5年目となります。

上級保育推進員の資格を持つ中逸町長が、木製ミニカーの作り方を教え、園児たちはペンやシールで飾り、オリジナルミニカーを完成させました。

また、この日は、腹赤中学校2年生の職場体験もあり、中学生の皆さんも一緒に楽しいひとときを過ごしました。



雨の中、懸命にプレーする選手たち

7/14 令和元年度玉名郡子ども会連合会球技大会
長洲町代表として出場

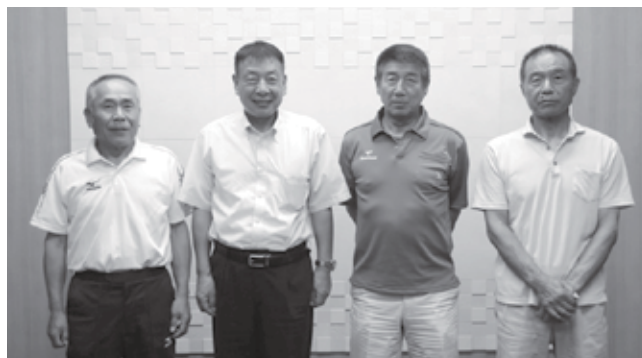
町子ども会連合会（高松孝二会長）は、和水町で開催された令和元年度玉名郡子ども会連合会球技大会に出場しました。

これは、6月9日に行われた長洲町子ども会連合会球技大会のビーチボールバレーで優勝した東荒神Aチームとソフトボールの選抜チームが出場し、好成績を収めました。

結果は以下のとおりです。

ビーチボールバレーの部 2位

ソフトボールの部 3位



大会への出場を報告する長洲シニアのメンバーと町長（左から2人目）

8/19 熊本県の代表として！
長洲シニアが西日本大会と全国大会へ出場決定

長洲シニア（北原貢二監督）は町役場を訪れ、9月14日、15日に香川県で開催される「第23回西日本シニアソフトボール大会」と11月9日から12日まで和歌山県で開催される「ねりんぴっく紀ノ国わかやま2019ソフトボール交流大会」への出場を町長に報告しました。

北原監督は「西日本大会は、過去2回出場して初戦敗退しているの、まずは初戦を突破したい。また、ねりんピックでは、これまでの最高がベスト16なので、今回はベスト8を目指して頑張りたい」と意気込みを語りました。



感謝状を受賞した石本会長（右から2人目）ほか婦人会の皆さん

8/23 日頃の献血活動に対して
町地域婦人会が献血功労団体として表彰

長洲町地域婦人会（石本啓子会長）は、日本赤十字社熊本県支部長感謝状を受賞し、町役場で伝達式が行われました。

これは、日本赤十字社熊本県支部（蒲島郁夫支部長）が、5年以上継続的に献血に協力している団体や献血の推進活動に功労のあった団体に感謝状を贈っているものです。同婦人会は、平成22年度から献血活動に取り組んでおり、この度の受賞となりました。

受賞の報告を受けた中逸町長は、「献血する人が少なくなっている中、婦人会の皆さんで啓発をいただいただき感謝しています」と述べました。



ベトナム研修生の皆さんと楽しく作りました

8/18 赤田区ものづくり教室開催
ものづくりマイスター・ものづくり推進員が活躍！

赤田区（梅木誠区長）は、赤田区公民館でものづくり教室を開催しました。

同区在住でものづくりマイスターの小柳和之さんが講師を務め、熊本ものづくり塾が協力し、「桧の鉛筆立て」を製作しました

この日は、区内の子どもたちから高齢者をはじめ、同区内にある株式会社大塚食品のベトナム研修生も参加し、ものづくり事業を通じて区民の交流を深めました。



結果を報告する凜さん（左）と大粋くん（前列中央）と夏生さん（右）

8/23 第25回全国金魚すくい選手権大会
濱崎夏生さんが2年連続で町代表として出場

第25回全国金魚すくい選手権大会が、金魚スクエア（奈良県大和郡山市）で開催され、濱崎夏生さん（大明神区）が昨年に続いて、個人戦（小中学生の部）に出場しました。

濱崎さんは、予選を15匹の記録で通過し、準決勝進出。準決勝では10匹をすくいましたが惜しくも決勝進出には届きませんでした。また、当日参加のフレンドリーマッチに姉の凜さんと弟の大粋くんが出場し、凜さんが見事優勝しました。

夏生さんは「金魚の動きが早くて難しかった。来年も出場したいです」と話しました。



ことし初めて行ったバナナボート体験

8/4 海の遊びや学びを体験
シーバード肥後ながすが水上バイク乗船体験を開催

シーバード肥後ながす（中尾政光代表）は、上沖洲海岸で水上バイク乗船体験会を開催しました。

これは、海の魅力を感じてほしいと小学生以上の親子を対象に行っているもので、当日は、上沖洲子ども会のほか、町外からも親子連れ約60人が参加。

海岸清掃をはじめ、水上バイク体験や宝探しゲームのほか、ことしは、新たにバナナボート体験などが行われ、参加した子どもたちは、楽しみながら海の魅力について学んでいました。



熊本県代表の座を勝ち取った選手の皆さん
町内在住の中津海さん（前列右）と濱北さん（前列右から2人目）

8/10、11 U-15 フットサル
バレイア SC が熊本県代表に

バレイア SC（高野内豊久監督）は、上天草市の大矢野総合体育館で開催された「KYFA 第25回全日本U-15フットサル選手権大会熊本県大会」で熊本県代表の座を勝ち取りました。

9チームの参加があったこの大会で、熊本県第2代表となった同クラブは、11月16日、17日に佐賀県で開催される「KYFA 第25回九州U-15フットサル選手権大会」に出場します。

なお、同クラブの町内在住者は以下のとおりです。
中津海 周慈さん（清源寺区）
濱北 玲雄さん（建浜区）



金魚の館で金魚すくい体験

8/2 同じ学校名で相互交流
大分県宇佐市立長洲中学校と交流

長洲中学校（中山直幸校長）と大分県宇佐市立長洲中学校（今永英俊校長）との交流会を開催しました。

本年度で12回目を迎えた交流会は、宇佐市長洲中学校から生徒会、教職員、PTAの役員を合わせて17人が本町を訪れました。

長洲中学校での生徒会活動の情報交換や昼食を兼ねたグループ協議を行い、終了後は、金魚の館を観光し、金魚すくい体験などで交流を深めました。



たくさんの人たちで賑わいました！

8/10 夏の風物詩を来園者が体験！
熊本市動植物園で金魚すくいを開催

熊本市動植物園で、金魚すくい体験を開催し、来園者に「ながす金魚」をPRしました。

これは、多くの人に金魚と触れ合ってもらおうと、熊本市動植物園の夜間開放日に合わせて行ったもので、昨年に引き続き、2回目の開催となりました。

この日は、子どもから大人までたくさんの人たちが来園し、金魚すくいを体験した人たちからは、「初めて挑戦したけど楽しかった」「持って帰って大事に育てたい」といった声が聞かれました。